

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		流鏝馬				所管	文化産業観光部 観光課			
事務事業の概要	行政計画	なし	事業NO.		計画事業名					
	長期総合計画体系	[基本目標]					事業の開始・終了年度			
		[小 柱]					[事業開始]	昭和 5 8 年度		
		[施 策]					[終了予定]	- 年度		
	根拠法令等			[法令等名]						
	事業対象	観光客及び区民								
	事業目的	観光行事としての流鏝馬を開催し、浅草地区の観光振興と活性化を図る。								
	事業内容	隅田公園内に設置する特設馬場において流鏝馬を、築山会場において草鹿を行う。流鏝馬の執行は小笠原流弓馬術礼法宗家に委託している。共催は浅草観光連盟、台東区弓道連盟。平成23年度は、震災の影響により実施せず。								
委託の有無	一部委託		委託内容	流鏝馬・草鹿会場設営・警備、流鏝馬・草鹿の実施						
補助金の有無	なし									
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)		目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度			
	活動指標	会議回数	回	2	1	2	2			
		ポスター等広告数	件	6	0	6	6			
	成果指標	観光客動員数	人	25,000	0	20,000	25,000			
	決算額 (単位：千円)				0	14,176	14,157			
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト (人件費など)			0	4,998	7,243			
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)			0	14,177	14,115			
		その他のコスト (扶助費・補助費など)			0	0	42			
		総経費			0	19,175	21,400			
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)			0	536	1,273			
その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)			0	140	0					
一般財源 (区負担額)			0	18,499	20,127					
前年度から改善した事項	平成24年度より流鏝馬会場に設置した有料観覧席を増設することにより、さらなる収入確保を図った。									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	3	伝統に培われた勇壮、華麗な観光行事である浅草流鏝馬は、国内外からの観光客誘致を図る上で必要な観光資源である。							
	効率性	3	パンフレットに企業広告スペースを設け、広告料を収入しており、また、平成24年度より流鏝馬会場に有料観覧席を設置し、収入確保に努めている。							
	手段の適切性	3	流鏝馬は幾多の変遷を重ねて確立された伝統的なものであり、その伝統を汲み全国各地で実施している小笠原流弓馬術礼法宗家に、当初から流鏝馬の執行を委託している。							
	目的達成度	4	今年で31回目を数え、浅草における春の観光行事として定着している。また、観光客の集客により、地域に及ぼす経済波及効果は大きい。							
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)						評価結果	今後の方向性			
2万人を超える観光客を集め、地域に及ぼす経済波及効果は大きい。また、日本の伝統文化を紹介する催事として、インバウンド誘致に向けたコンテンツとしても有効であり、リピーターも多い。							維持	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		